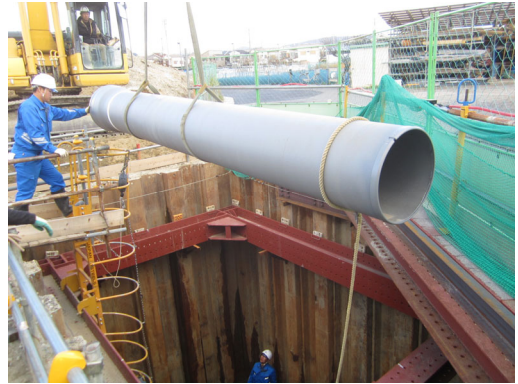


4.4 上下水道に関するまちづくり方針

① 上水道

- 安心・安全な水道水を安定的に供給するため、更新時期を迎えた水道施設を計画的に更新するとともに、健全な水道事業経営に取り組みます。
- 地震による管路被害をできるだけ軽減するため、地盤の状況などを考慮し、優先度の高い路線から耐震性の確保に向けた整備を進めます。
- 新たな土地利用を進める箇所（東部丘陵地など）については、土地利用の状況に応じて、開発事業者などと連携し、適切な施設を整備します。



▲水道管の耐震化

② 下水道

- 下水道施設の適切な維持・管理に努めるとともに、未接続世帯や事業所への普及啓発により、下水道接続率 100%をめざします。
- 被災した場合の影響度や被災するリスクが高い管路から優先的に耐震診断を実施し、耐震性能が不足する管路から耐震化工事を進めます。
- 計画的点検・調査及び日々の維持管理情報をもとに必要な修繕・改築へ結びつけ、老朽化対策を進めます。
- 新たな土地利用を進める箇所（東部丘陵地など）については、土地利用の状況に応じて、開発事業者などと連携し、適切な施設を整備します。

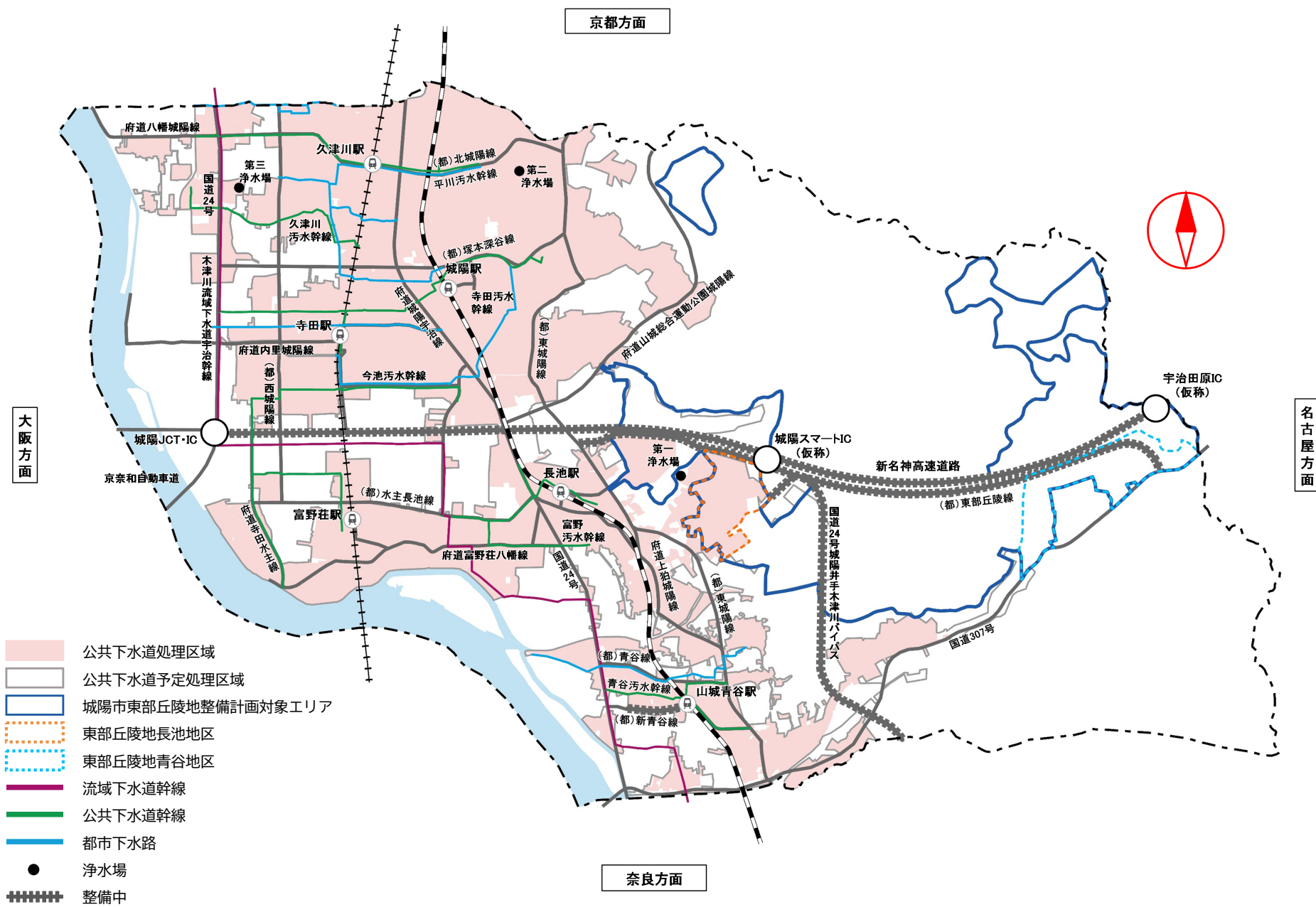


▲下水道管の調査

● 主な取組 ※①上水道、②下水道

- 「城陽市水道事業ビジョン」に基づいた計画的な施設の更新、耐震化などの実施（①）
- 「城陽市下水道事業ビジョン」に基づいた整備、普及啓発、耐震化及び老朽化対策などの実施（②）
- 土地利用の状況に応じた適切な整備のための上水供給／下水処理のあり方の検討（①、②）

上下水道に関するまちづくり方針図



- 公共下水道処理区域
- 公共下水道予定処理区域
- 城陽市東部丘陵地整備計画対象エリア
- 東部丘陵地長池地区
- 東部丘陵地青谷地区
- 流域下水道幹線
- 公共下水道幹線
- 都市下水路
- 浄水場
- 整備中

まちづくりの全体方針
第4章

4.5 防災に関するまちづくり方針

① 防災機能

- 災害に強い市街地構造とするため、土地区画整理事業*などによる面的なインフラ施設の整備を行い、都市防災力の向上に努めます。
- 建築物が密集する既成市街地などにおいては、防災性を確保・向上させるため、木造住宅の耐震化、狭幅員道路の解消、緑化などのオープンスペース*の確保など、地域環境の改善に取り組みます。
- 東部丘陵地における広域連携を想定した防災拠点機能の整備に向けた検討を行います。
- 事業者、関係機関との協定や福祉避難所協定、また近隣市町などとの相互応援協定といった防災協定の充実に努めます。
- 災害発生時に速やかに救援・復旧活動が行えるよう、災害対策本部となる市庁舎の防災機能の強化、指定緊急避難場所・指定避難所の整備、備蓄などの取組を推進します。
- 災害発生後、速やかに救援・復旧活動が行えるよう、市内における緊急輸送道路*の指定に関して検討を行うほか、防災機能を有する幹線道路の整備や復興事前準備に向けた取組などを推進します。

② 防災意識

- 城陽市防災ブックや出前講座などによるハザードマップの周知、まるごとまちごとハザードマップや誘導標識などによる災害時避難誘導対策を実施します。
- 城陽市防災訓練の実施、自主防災組織主催の校区防災訓練の支援、自治会の消火訓練などによる地域の防災力の強化と、市民の防災意識の向上に向けた取組を推進します。
- 地域住民が自らの生命を自ら守り、災害に対する地域の安全性を高めるため、地域住民が主体となった自主防災組織の育成などを促進します。



▲防災に関する出前講座

③ 治水対策

- 浸水被害を軽減するため、総合排水計画に基づき、計画的に河道整備、雨水貯留浸透施設*の設置などを行うとともに、事業者に対し、開発時における開発調整池の整備に関する指導・協議などを行い、流域治水に取り組みます。
- 一級河川の防災機能強化に向け、堤防補強整備などについて、国や京都府などの関係機関への継続的な要望を行い、早期完成をめざします。

④ 土砂災害対策

- 本来、山林が有する保水機能などの維持・回復に努めるとともに、土砂災害のおそれのある区域においては、豪雨時などに備え、土石流対策や急傾斜地対策、地すべり対策などの減災対策を促進します。

● **主な取組** ※①防災機能、②防災意識、③治水対策、④土砂災害対策

- 城陽市建築物耐震改修促進計画に基づいた木造住宅の耐震診断、耐震改修の促進（①）
- 城陽市開発指導要綱に基づいた緑化の努力義務の指導、オープンスペースの確保（①）
- 「城陽市東部丘陵地整備計画」に基づく防災拠点機能の整備検討（①）
- 事業者、関係機関などとの防災協定締結の推進（①）
- 学校施設などを活用した防災拠点整備の推進（①）
- 災害時における避難路や緊急輸送道路、延焼遮断帯として機能する道路や緑地の整備の推進（①）
- 城陽市防災ブック、出前講座などによるハザードマップの周知、誘導標識などの災害時避難誘導対策の充実（②）
- 自主防災組織への補助金交付、地域防災リーダーの育成、防災士取得・地区防災計画作成への補助などの実施（②）
- 準用河川*や都市下水路、排水施設などの整備による浸水対策の推進（③）
- 一級河川木津川の堤防強化工事の早期完成に向けた国への要望（③）
- 一級河川古川の河道拡幅及び、天井川*である一級河川青谷川、一級河川長谷川の早期整備に向けた京都府への要望（③）
- 東部丘陵地の修復整備の促進（④）
- 土砂災害特別警戒区域内の建築物の改修・移転を支援（④）
- 土砂災害警戒区域・河川などの一斉パトロールによる危険予測箇所の点検及び状況確認の実施（④）

4.6 自然・歴史共生に関するまちづくり方針

① 市街地

- 市民や訪れた人たちがまちの魅力を感じられるよう、都市公園*だけでなく、公共施設などにおける重点的な緑化推進に努めるとともに、緑化推進による環境負荷の軽減をめざします。
- 市街地の良好な環境を形成する要素である河川などにおける、自然環境の保全や河川環境の向上に努めるとともに、市内の公害対策に取り組めます。
- かけがえのない自然や都市の緑を全市民で守り育てるため、市民の美化意識を高め、地域コミュニティに基づく多様な活動などを通じて、市民参画による市内の美化を推進します。



▲クリーン活動

② 公園・緑地

- 市民が暮らしのなかで身近にうおいを感じることができるよう、広域的なレクリエーションの拠点として、府市協調により、京都府立木津川運動公園（城陽五里五里の丘）の全園開園をめざします。
- 都市公園については、緑地の保全・整備に努めつつ、地域ニーズに沿ったより利用しやすい公園への再整備や集約・再編の検討を進めます。
- 城陽の風土を継承する山地や農地など、受け継がれてきた緑の一体的な保全に努め、次世代へと継承します。

③ 文化財

- 市民が郷土への愛着と誇りを持てるよう、城陽の豊かな歴史を伝える古墳をはじめとした史跡などについて、継続的な保存に努め、次世代へと継承します。
- 市民や市外から訪れた人にとっての憩いの場・歴史を知る場となるだけでなく、市民や民間事業者によるにぎわい創出を促すなど、多様な活用に対応できる史跡の整備を推進します。



▲久津川車塚古墳

④ 東部の丘陵地

- 東部の丘陵地を中心に広がる緑豊かな自然環境を保全するとともに、山砂利採取地の拡大防止や跡地における緑の再生などに努めます。
- 東部丘陵地においては、緑の機能回復に努めるとともに、レクリエーション施設の整備などにより、緑を生かし付加価値を持たせるような土地利用の検討を行います。

● **主な取組** ※①市街地、②公園・緑地、③文化財、④東部の丘陵地

- グリーンカーテン*の取組による地球温暖化防止の推進（①）
- 緑化に対する普及・啓発と市民参加に向けての展開（①）
- 市内の公共用水域における毎年の水質測定（①）
- 公害への監視・指導（①）
- 市民と行政の協働による市内一斉クリーン活動の推進（①）
- 放置されたオープンスペースの除草活動などによる維持・管理の推進（①）
- 鴻ノ巣山利便施設及び散策道などの維持管理（①）
- 都市計画制度などを活用した良好な住宅地景観の維持形成（①）
- 屋外広告物の適正な指導による良好な景観の形成（①）
- 周辺環境と調和したうるおいのある工業景観、公共建築物の景観形成（①）
- 京都府立木津川運動公園北側区域における、スポーツやレクリエーションなどの防災機能も有する緑豊かな施設としての早期整備の推進（②）
- 京都府立木津川運動公園北側区域におけるにぎわい・地域振興機能の検討（②）
- 地域で親しまれる公園整備の推進（②）
- 公園などの緑地における草刈りなどによる環境美化の推進（②）
- 城陽市森林整備計画書に基づく、森林整備の推進（②）
- 森林経営管理制度に基づく、適切な林業経営の実施（②）
- 「城陽市の農業のあり方」などを踏まえた農地などの保全・整備の推進、耕作放棄地の拡大防止、貸農園や農業体験の周知活動などの支援（②）
- 追加指定や公有化などによる史跡の保存の推進（③）
- 開発事業者との調整による史跡周辺などにおける遺構の保存の推進（③）
- 発掘調査成果に基づく、市民や民間事業者との連携による史跡久津川古墳群の整備計画の策定と整備の実施（③）
- 「城陽市砂利採取及び土砂等の採取又は土地の埋立て等に関する条例」の適切な運用による山砂利採取地の拡大防止と自然環境などの再生（④）
- 「城陽市東部丘陵地整備計画」に基づく緑の機能回復と中間エリアにおける緑地の整備検討（④）

